

リリースノート

GOSAT-2 TANSO-CAI-2 L2 雲識別プロダクト

プロダクトバージョン 01.05

2022年5月

国立環境研究所 GOSAT-2 プロジェクト

改訂履歴

版数	制定年月	改訂箇所	改訂内容、理由
00	2022年5月	—	—

1 概要

本文書は、国立研究開発法人国立環境研究所（以下、NIES という。）が作成する、温室効果ガス観測技術衛星 2 号（以下、GOSAT-2 という。）のプロダクトを公開するにあたり、留意事項等をまとめたものである。

本文書が対象とするプロダクトおよびプロダクトバージョンを表 1-1 に示す。

表 1-1 対象プロダクトおよびバージョン

対象プロダクト	プロダクトバージョン
GOSAT-2 TANSO-CAI-2 L2 雲識別プロダクト	01.05

2 前バージョンとの差異

前バージョン(01.04)と本バージョン(01.05)との差異について以下に示す。

2.1 アルゴリズムの変更

本プロダクトを生成するための処理アルゴリズムに変更はない。

2.2 入力データの変更

入力データの変更点を以下に示す。

- (1) 入力プロダクトである GOSAT-2 TANSO-CAI-2 L1B プロダクトのバージョンアップを実施した。詳細については GOSAT-2 TANSO-CAI-2 L1B プロダクトのリリースノート (NIES-GOSAT2-SYS-20220301-028-00) を参照のこと。

2.3 プロダクトフォーマットの変更

プロダクトのファイルフォーマットに変更はない。

3 主な留意事項

本バージョンの主な留意点を以下に示す。

- (1) 本プロダクトバージョンに対応する L1 プロダクトのバージョンを以下に示す。
 - ・ GOSAT-2 TANSO-CAI-2 L1B プロダクト : 03.13
- (2) 以下のデータセットには、CLAUDIA1*アルゴリズムによる雲識別処理結果が格納される。
 - ・ CloudDiscrimination/cloudDiscrimination_FWD
 - ・ CloudDiscrimination/cloudDiscrimination_BWD
 - ・ CloudDiscrimination/confidenceLevel_FWD
 - ・ CloudDiscrimination/confidenceLevel_BWD

* ATBD (NIES-GOSAT2-ALG-20191008-002-00) の記述と異なるが、本バージョンでは CLAUDIA1 アルゴリズムを使用している。

- (3) 総合晴天信頼度の利用方法について以下に示す。
CLAUDIA1 では、総合晴天信頼度は雲域を 0、晴天域を 1 とし、雲域か晴天域か曖昧なところを 0 から 1 の数値で表している。ユーザは任意に雲域と晴天域の境目を 0 から 1 の間の数値で決めて、それより小さい場合は雲域、大きい場合は晴天域として識別することができる。なお、総合晴天信頼度 0.33 が閾値の推奨値であり、GOSAT-2 の定常

処理で利用する際には 0.33 以上の領域を晴天域としている。

4 バージョンアップ履歴

本文書が対象とするプロダクトのバージョンアップ履歴を表 4-1 に示す。

表 4-1 バージョンアップ履歴

プロダクトバージョン	リリース年月	備考
01.01	2019 年 11 月	RA ユーザに公開
01.02	2019 年 12 月	入力データの変更 RA ユーザに公開
01.03	2020 年 5 月	入力データの変更 一般ユーザに公開
01.04	2021 年 6 月	入力データの変更 プロダクトフォーマットの変更 一般ユーザに公開
01.05	2022 年 5 月	入力データの変更 一般ユーザに公開